

令和5年度ダイオキシン類測定結果

(1) 一般大気環境中のダイオキシン類測定結果

(単位：pg-TEQ/m³)

測定日	測定結果	
	大清水測定局	幡谷測定局
令和5年7月5日～7月12日	0.0098	0.032
令和6年1月11日～1月18日	0.024	0.020
年平均値	0.017	0.026
環境基準との比較	○	○

※環境基準値は0.6pg-TEQ/m³以下

(2) 一般環境の河川水中におけるダイオキシン類測定結果

(単位：pg-TEQ/L)

測定日	新妻橋	新川水門	柴田橋
令和5年8月29日	0.34	0.33	0.45
令和5年12月14日	0.073	0.18	0.14
年平均値	0.21	0.26	0.30
環境基準との比較	○	○	○

※環境基準値は1pg-TEQ/L以下

(3) 一般環境の河川底質中におけるダイオキシン類測定結果

(測定日：令和5年8月29日、単位：pg-TEQ/g)

測定地点	測定結果	環境基準との比較
新妻橋	0.58	○
新川水門	2.6	○
柴田橋	0.61	○

※環境基準値は150pg-TEQ/g以下

(4) 一般環境の地下水におけるダイオキシン類測定結果

(測定日：令和5年9月21日、単位：pg-TEQ/g)

測定地点	測定結果	環境基準との比較
本城地区	0.0081	○
名古屋地区	0.0083	○
八代地区	0.011	○

※環境基準値は1pg-TEQ/L以下

(5) 一般環境の土壌中におけるダイオキシン類測定結果

(測定日：令和5年9月14日、単位：pg-TEQ/g)

測定地点	測定結果	環境基準との比較	調査が必要な濃度との比較
本城地区	0.32	○	○
前林地区	0.095	○	○
玉造地区	0.12	○	○

※環境基準値は1,000pg-TEQ/g以下（環境基準が達成されている状態であって、土壌中のダイオキシン量が250 pg-TEQ/g以上の場合は必要な調査を実施する）

※1pg（ピコグラム）は、1兆分の1グラム

※TEQ=毒性の強さを加味したダイオキシン類の量の単位